

日興五大陸債券ファンド(毎月分配型)

追加型投信／海外／債券／インデックス型

交付運用報告書

第205期(決算日2023年6月16日)

第206期(決算日2023年7月18日)

第207期(決算日2023年8月16日)

第208期(決算日2023年9月19日)

第209期(決算日2023年10月16日)

第210期(決算日2023年11月16日)

作成対象期間(2023年5月17日～2023年11月16日)

第210期末(2023年11月16日)

基準価額	8,800円
純資産総額	42,666百万円
第205期～第210期	
騰落率	8.2%
分配金(税込み)合計	30円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>

右記URLにアクセス ⇒ ファンド検索機能を利用して該当ファンドのページを表示 ⇒ 運用報告書タブを選択 ⇒ 該当する運用報告書をクリックしてPDFファイルを表示

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「日興五大陸債券ファンド(毎月分配型)」は、2023年11月16日に第210期の決算を行ないました。

当ファンドは、先進国債券および新興国債券に実質的な投資を行ない、先進国債券指数と新興国債券指数を合成した指数の動きに連動する投資成果をめざして運用を行なっております。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

<940763>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

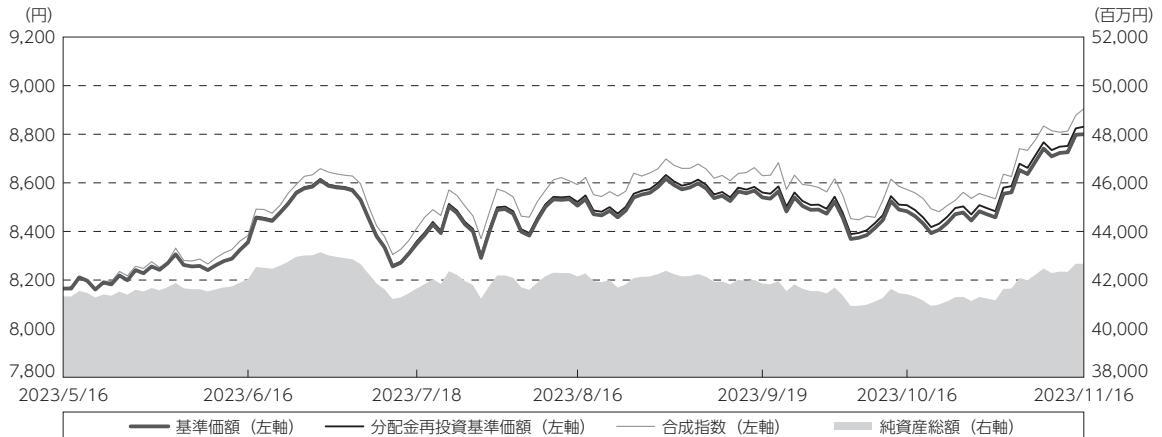
コールセンター 電話番号：0120-86-2514
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2023年5月17日～2023年11月16日)



第205期首：8,165円

第210期末：8,800円（既払分配金（税込み）：30円）

騰落率：8.2%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額および合成指数は、作成期首（2023年5月16日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 合成指数は当ファンドのベンチマークです。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、先進国債券および新興国債券に実質的な投資を行ない、先進国債券指数「FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）」80%と新興国債券指数「J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジなし・円ベース）」20%を合成した指数の動きに連動する投資成果をめざして運用を行なっております。

当作成期間中において、基準価額の変動要因となった、各マザーファンドの騰落率および当期間末における組入比率は以下の通りです。

詳しくは「投資環境」をご参照ください。

マザーファンド	騰落率	組入比率
海外債券インデックス（ヘッジなし）マザーファンド	8.4%	80.1%
海外新興国債券インデックス（ヘッジなし）マザーファンド	10.3%	19.9%

1万口当たりの費用明細

(2023年5月17日～2023年11月16日)

項 目	第205期～第210期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	47	0.553	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(21)	(0.249)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(23)	(0.277)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.028)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.019	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用 等)	(0)	(0.004)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
合 計	49	0.572	
作成期間の平均基準価額は、8,464円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

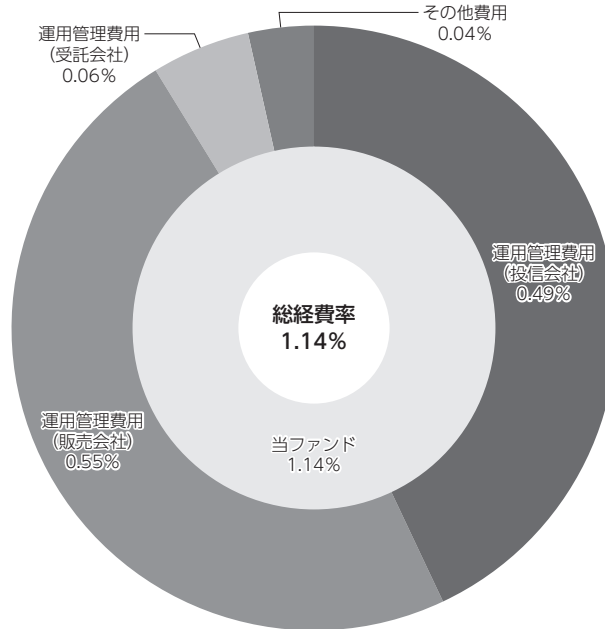
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.14%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

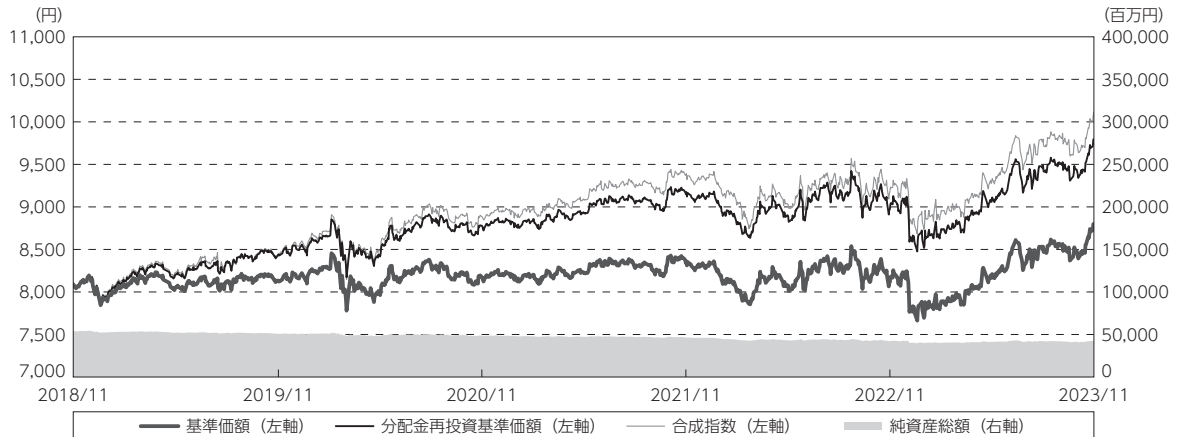
(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2018年11月16日～2023年11月16日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
 (注) 分配金再投資基準価額および合成指数は、2018年11月16日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2018年11月16日 決算日	2019年11月18日 決算日	2020年11月16日 決算日	2021年11月16日 決算日	2022年11月16日 決算日	2023年11月16日 決算日
基準価額 (円)	8,092	8,133	8,175	8,339	8,116	8,800
期間分配金合計(税込み) (円)	—	300	280	180	60	60
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	4.3	4.0	4.2	△ 2.0	9.2
合成指数騰落率 (%)	—	4.4	5.1	5.5	△ 2.1	10.3
純資産総額 (百万円)	54,099	50,832	48,641	46,486	42,189	42,666

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
 (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
 (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
 (注) 合成指数は当ファンドのベンチマークです。

投資環境

(2023年5月17日～2023年11月16日)

(先進国債券市況)

先進国債券市場では、米国、ドイツ、フランス、英国など各国の10年国債利回りは、期間の初めと比べて総じて上昇（債券価格は下落）しました。

期間の初めから2023年10月上旬にかけては、米国連邦政府の債務上限停止法案が上下両院で可決し、一時懸念された債務不履行（デフォルト）が回避されたことや、米国連邦準備制度理事会（F R B）議長の議会証言などからF R Bによる金融引き締め政策の長期化が見込まれたこと、F R B高官や欧州中央銀行（E C B）当局者によるタカ派（金融引き締め的な政策を支持）的とみなされた発言などを背景に、利回りは総じて上昇しました。10月中旬から期間末にかけては、米国の国内総生産（G D P）成長率速報値が市場予想を上回りF R Bによる金融引き締め政策の長期化が意識されたことなどが利回りの上昇要因となったものの、ユーロ圏の弱めな経済指標を受けてユーロ圏の景気後退観測が高まったことや、中東情勢の緊迫化を受けた地政学的リスクの高まりが懸念されたこと、米国の雇用統計における非農業部門雇用者数やインフレ指標が市場予想を下回ったこと、F R BやE C Bが利上げを見送ったことなどを背景に、各国の10年国債利回りは総じて低下（債券価格は上昇）しました。

なお、為替市場で主要通貨に対して円安となったことは、円ベース・リターンにプラスとなりました。

(新興国債券市況)

新興国債券指数は、期間の初めと比べて下落しました。

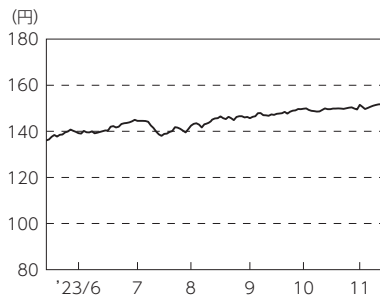
米国連邦政府の債務上限停止法案が上下両院で可決し、一時懸念されたデフォルトが回避されたことや、米国のインフレ指標が市場予想を下回りF R Bによる利上げ観測が後退したことなどが新興国債券指数の上昇要因となったものの、F R B議長の議会証言などからF R Bによる金融引き締め政策の長期化が見込まれたことを背景に米国長期金利が上昇したことや、中東情勢など地政学的な緊張の高まりを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから新興国債券指数は下落しました。

なお、為替市場で主要通貨に対して円安となったことは、円ベース・リターンにプラスとなりました。

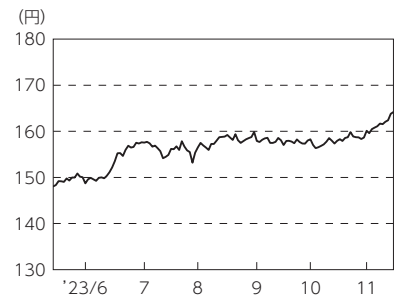
(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



円／ユーロの推移



当ファンドのポートフォリオ

（2023年5月17日～2023年11月16日）

（当ファンド）

当ファンドは、信託財産の純資産総額の80%程度を「海外債券インデックス（ヘッジなし）マザーファンド」受益証券、20%程度を「海外新興国債券インデックス（ヘッジなし）マザーファンド」受益証券に投資し、運用を行ないました。

（海外債券インデックス（ヘッジなし）マザーファンド）

債券のリスクコントロールモデルによりベンチマークが採用している国の債券の中からポートフォリオを構築し、運用を行ないました。また、ベンチマーク採用銘柄の入替えなどに対応するために、ポートフォリオの見直しを行なうとともに、債券の組入比率を高位に維持することで、ベンチマークとの連動性を保つよう努めました。

（海外新興国債券インデックス（ヘッジなし）マザーファンド）

債券のリスクコントロールモデルを使用して、ベンチマーク採用国の銘柄でポートフォリオを構築しました。また、ベンチマーク採用銘柄の入替えなどに対応するために、毎月ポートフォリオの見直しを行なうとともに、債券の組入比率を高位に維持することで、ベンチマークとの連動性を保つよう努めました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2023年5月17日～2023年11月16日）

期間中における基準価額は、8.2%（分配金再投資ベース）の値上がりとなり、ベンチマークである「合成指数」の上昇率9.1%を概ね0.9%下回りました。

ベンチマークとの差異における主な要因は以下の通りです。

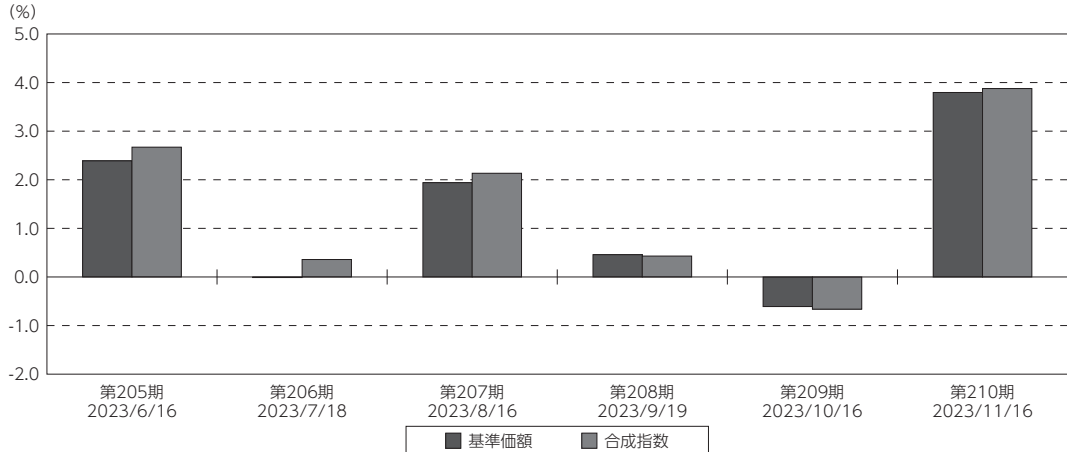
<プラス要因>

- ・投資国の選択による効果。
- ・投資通貨の選択による効果。

<マイナス要因>

- ・銘柄選択による要因。
- ・債券および為替取引に関する諸費用。
- ・外国口座の管理費用。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

(注) 合成指数は当ファンドのベンチマークです。

分配金

(2023年5月17日～2023年11月16日)

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり、税込み)

項目	第205期	第206期	第207期	第208期	第209期	第210期
	2023年5月17日～ 2023年6月16日	2023年6月17日～ 2023年7月18日	2023年7月19日～ 2023年8月16日	2023年8月17日～ 2023年9月19日	2023年9月20日～ 2023年10月16日	2023年10月17日～ 2023年11月16日
当期分配金 (対基準価額比率)	5 0.060%	5 0.060%	5 0.059%	5 0.059%	5 0.059%	5 0.057%
当期の収益	5	5	5	5	5	5
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	200	208	221	235	241	257

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、原則として信託財産の純資産総額の80%程度を「海外債券インデックス（ヘッジなし）マザーファンド」受益証券、20%程度を「海外新興国債券インデックス（ヘッジなし）マザーファンド」受益証券に投資を行ない、「FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）」と「JPMorgan・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジなし・円ベース）」をそれぞれ80%と20%の配合で合成した指数に連動する投資成果をめざします。

（海外債券インデックス（ヘッジなし）マザーファンド）

引き続き、これまでの運用方針を継続します。原則として債券のリスクコントロールモデルを使用してポートフォリオを構築し、ポートフォリオの金利感応度などの属性をベンチマークである「FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）」と同程度に保ち、連動性を高めるように努めます。また、ベンチマーク採用銘柄の入替えなどに対応するために、ポートフォリオの見直しなどを行なうとともに、債券組入比率を高位に維持する方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

（海外新興国債券インデックス（ヘッジなし）マザーファンド）

引き続き、これまでの運用方針を継続します。原則として債券のリスクコントロールモデルを使用してポートフォリオを構築し、ベンチマークである「JPMorgan・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジなし・円ベース）」との連動性を高めるように努めます。また、ベンチマーク採用銘柄の入替えなどに対応するために、ポートフォリオの見直しなどを行なうとともに、債券組入比率を高位に維持する方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

お知らせ

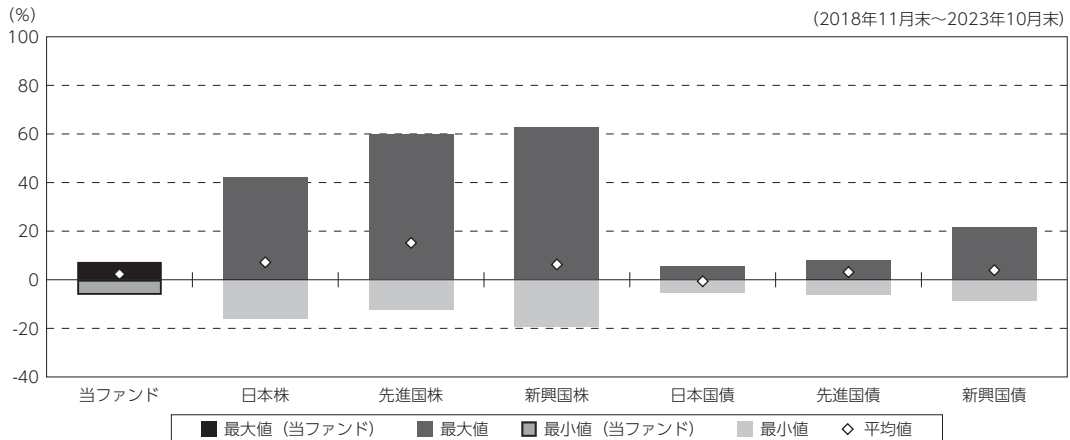
2023年5月17日から2023年11月16日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券／インデックス型	
信託期間	2006年6月12日から原則無期限です。	
運用方針	主として「海外債券インデックス（ヘッジなし）マザーファンド」受益証券および「海外新興国債券インデックス（ヘッジなし）マザーファンド」受益証券に投資を行ない、「FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）」と「JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジなし・円ベース）」をそれぞれ80%と20%の配分で合成した指数に連動する投資成果をめざします。	
主要投資対象	日興五大陸債券ファンド（毎月分配型）	「海外債券インデックス（ヘッジなし）マザーファンド」受益証券および「海外新興国債券インデックス（ヘッジなし）マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	海外債券インデックス（ヘッジなし）マザーファンド	内外の公社債を主要投資対象とします。
	海外新興国債券インデックス（ヘッジなし）マザーファンド	新興国の公社債を主要投資対象とします。
運用方法	先進国債券の運用は、主として日本を除く先進国の債券に投資し、FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）の動きに連動する投資成果をめざします。新興国債券の運用は、主として新興国の債券に投資し、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジなし・円ベース）の動きに連動する投資成果をめざします。	
分配方針	第1計算期から第2計算期までは収益分配を行ないません。第3計算期以降、毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。ただし、基準価額水準などを勘案し、上記安定分配相当額のほか、委託者が決定する額を付加して分配を行なう場合があります。	

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位:%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	7.3	42.1	59.8	62.7	5.4	7.9	21.5
最小値	△ 6.2	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 8.8
平均値	2.3	7.2	15.2	6.3	△ 0.6	3.1	3.9

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2018年11月から2023年10月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX、配当込)

先進国株：MSCI-KOKUSAIインデックス (配当込、円ベース)

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ヘッジなし、円ベース)

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのベンチマークについて

●合成指数

合成指数は、投資先の親投資信託のそれぞれのベンチマークを基本投資比率で合成して算出しています。

指数について

●東証株価指数 (TOPIX、配当込) は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。●MSCI-KOKUSAIインデックス (配当込、円ベース) は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。●MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込、円ベース) は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。●NOMURA-BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる日興アセットマネジメント株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。●FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、当指数に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。●JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ヘッジなし、円ベース) は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2023年11月16日現在)

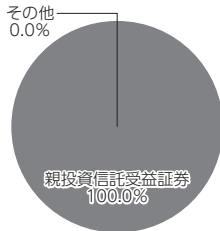
○組入上位ファンド

銘柄名	第210期末
	%
海外債券インデックス（ヘッジなし）マザーファンド	80.1
海外新興国債券インデックス（ヘッジなし）マザーファンド	19.9
組入銘柄数	2銘柄

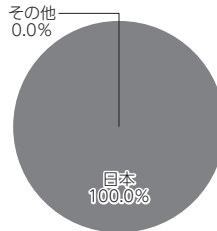
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

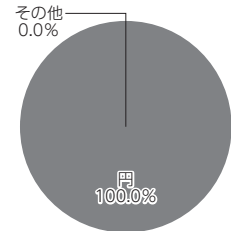
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

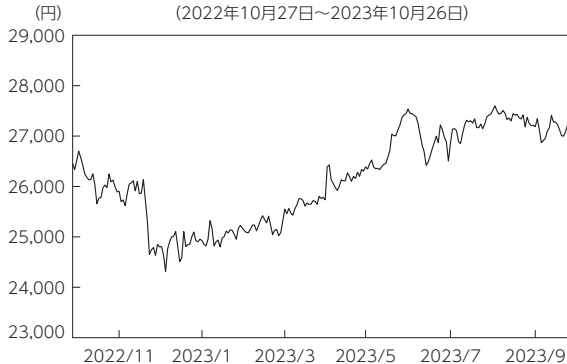
項目	第205期末	第206期末	第207期末	第208期末	第209期末	第210期末
	2023年6月16日	2023年7月18日	2023年8月16日	2023年9月19日	2023年10月16日	2023年11月16日
純資産総額	42,034,934,638円	41,656,355,531円	42,145,348,674円	41,854,725,371円	41,413,840,780円	42,666,840,683円
受益権総口数	50,312,033,467口	49,893,590,040口	49,546,307,600口	49,010,254,003口	48,821,640,469口	48,482,727,035口
1万口当たり基準価額	8,355円	8,349円	8,506円	8,540円	8,483円	8,800円

(注) 当作成期間（第205期～第210期）中における追加設定元本額は187,773,760円、同解約元本額は2,318,231,507円です。

組入上位ファンドの概要

海外債券インデックス（ヘッジなし）マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2022年10月27日～2023年10月26日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	5 (5) (0)	0.018 (0.018) (0.000)
合 計	5	0.018

期中の平均基準価額は、26,179円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。
 (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
 (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【組入上位10銘柄】

(2023年10月26日現在)

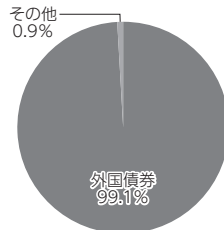
	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比 率
					%
1	US TREASURY N/B 3.625% 2026/5/15	国債証券	アメリカドル	アメリカ	0.6
2	US TREASURY N/B 1.75% 2029/11/15	国債証券	アメリカドル	アメリカ	0.6
3	US TREASURY N/B 0.375% 2027/7/31	国債証券	アメリカドル	アメリカ	0.6
4	US TREASURY N/B 4.125% 2028/7/31	国債証券	アメリカドル	アメリカ	0.6
5	US TREASURY N/B 4.125% 2032/11/15	国債証券	アメリカドル	アメリカ	0.6
6	US TREASURY N/B 1.625% 2031/5/15	国債証券	アメリカドル	アメリカ	0.5
7	US TREASURY N/B 1.25% 2031/8/15	国債証券	アメリカドル	アメリカ	0.5
8	US TREASURY N/B 1.125% 2025/2/28	国債証券	アメリカドル	アメリカ	0.5
9	US TREASURY N/B 1.375% 2031/11/15	国債証券	アメリカドル	アメリカ	0.5
10	US TREASURY N/B 2.25% 2024/10/31	国債証券	アメリカドル	アメリカ	0.5
	組入銘柄数		864銘柄		

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

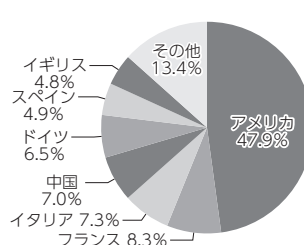
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

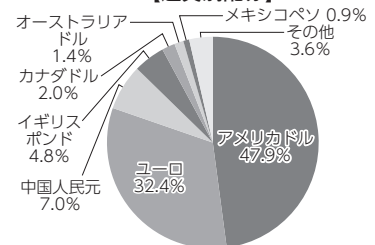
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

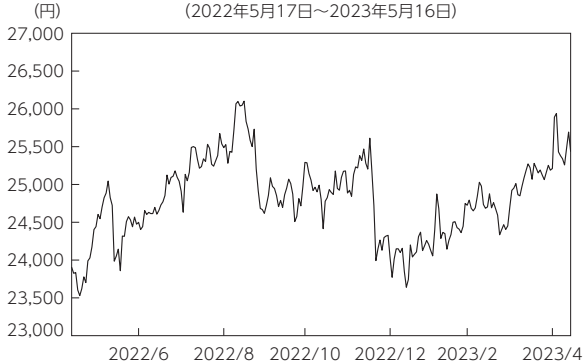
(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

海外新興国債券インデックス（ヘッジなし）マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2022年5月17日～2023年5月16日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) そ の 他 費 用	13	0.052
（ 保 管 費 用 ）	(13)	(0.052)
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)
合 計	13	0.052

期中の平均基準価額は、24,801円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【組入上位10銘柄】

(2023年5月16日現在)

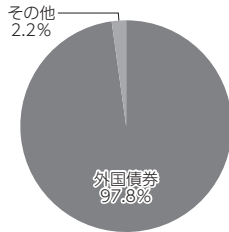
	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比 率
					%
1	UNITED MEXICAN STATES 4.5% 2029/4/22	国債証券	アメリカドル	メキシコ	2.3
2	SAUDI INTERNATIONAL BOND 4.375% 2029/4/16	国債証券	アメリカドル	サウジアラビア	2.2
3	UNITED MEXICAN STATES 2.659% 2031/5/24	国債証券	アメリカドル	メキシコ	2.1
4	CHINA GOVT INTL BOND 0.55% 2025/10/21	国債証券	アメリカドル	中国	2.0
5	STATE OF QATAR 4.817% 2049/3/14	国債証券	アメリカドル	カタール	1.9
6	CHINA GOVT INTL BOND 1.2% 2030/10/21	国債証券	アメリカドル	中国	1.9
7	ABU DHABI GOVT INT'L 2.5% 2025/4/16	国債証券	アメリカドル	アラブ首長国連邦	1.8
8	REPUBLIC OF TURKEY 8.6% 2027/9/24	国債証券	アメリカドル	トルコ	1.8
9	OMAN GOV INTERNTL BOND 6.25% 2031/1/25	国債証券	アメリカドル	オマーン	1.8
10	REPUBLIC OF PERU 2.783% 2031/1/23	国債証券	アメリカドル	ペルー	1.8
	組入銘柄数		96銘柄		

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

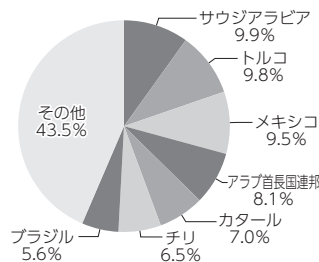
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

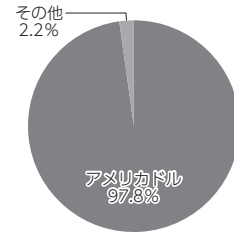
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。